

## 財務資本

### 資本強化の取り組み概要

デンソーでは、2021年度に刷新した新財務戦略のもと、資本コストを意識した経営を行い、企業価値を創造します。新財務戦略では、エクイティスプレッド (ROE－株主資本コスト) の中長期的拡大に向けて、2025年度までにROE10%超とすることを目標とし、①収益体質の強化、②低収益資産の圧縮、③資本構成の改善、④市場との対話を企業価値創造の4本柱として取り組んでいきます。

### デンソーの財務資本の特徴 (2021年度実績)

親会社所有者帰属持分比率 <b>57.8%</b>	DOE* <b>3.1%</b> * DOE: 株主資本配当率	加重平均資本コスト (WACC*) <b>6.2%</b> * WACC: Weighted Average Cost of Capital
------------------------------	---------------------------------------	--

目標KPI	* 2025年度目標
① 収益体質の強化	ROE: <b>10%超*</b> 営業利益率: <b>10%*</b> 研究開発費: <b>4,500億円*</b> 設備投資: <b>3,500億円*</b>
② 低収益資産の圧縮	手元資金月商比 <b>1.0カ月*</b> 政策保有株式の <b>さらなる縮減</b>
③ 資本構成の改善	株主資本比率: <b>50%以上*</b> DOE: <b>3.0%以上*</b> 自己株式取得の <b>機動的な実行</b>

### 企業価値創造に向けた取り組み



1 収益体質の強化: ROIC向上

2 低収益資産の圧縮: 手元資金の圧縮/政策保有株式縮減

3 資本構成の改善: 借入活用、調達多様化/株主還元政策

4 市場との対話